

長野県総合教育センター/長野大学連携講座2024 総合的な学習・探究の時間I 地元をフィールドにした地域の学び

2024年10月28日



<https://d-commons.net/edu/>



クリエイティブコモンズライセンス
この資料は右のクレジット表記により
ご自由にご利用いただけます。

前川道博
長野大学 企業情報学部

自己紹介: 前川道博(まえかわ・みちひろ)



記憶の記録

失われてわかる記録の大切さ
わたしの／あなたの／みんなのアーカイブ

出身地: 茨城県かすみがうら市

詳しくはウェブで

専門: メディア環境学

「地域デジタルコモンズ」プロジェクト

地域の情報発信、地域デジタルアーカイブ、学習支援

<https://mmdb.net/maekawa/>



マイポートフォリオ『マッピング霞ヶ浦*』

- ・ 地元(故郷)を27年に渡り記録 地元はジブンゴト
- ・ 課題探究の原点、地元を知らない自分
- ・ 繼続的に利用し続けることのできるツールがあつて支援できる



<https://kasumigaura.net/mapping/>

詳しくはウェブで



もう一つのマイポートフォリオ 『信州上田デジタルマップ/ミッチャーのサイト』

- ・ d-commons.netで継続的に利用 ブログ、SNSとはちょっと違う
- ・ 日記的投稿、備忘録、講義の記録など、努めて公開
- ・ 「マイテーマ」に取り組めるとさらに面白くなる

ようこそ ミッチャーさん [新規投稿](#) [管理画面](#) [ログアウト](#)

ミッチャーのサイト

マイテーマ



上垣房 まらあるき 2022



上田探検隊



飯山をめぐる 2022

新着記事



柳方志功展：ネット時代の美術展



初めて見る1929年上田市の航空写真！



田んぼに稻葉、秋の風景



上田ならではの低い雲



藤本栄業/史料を見合おう会
10/22



長野大学避難訓練



塙田平の絶景スポット＝長野大学



2019年、台風19号／崩落した鉄橋と跡形もない河川敷の森

詳しくはウェブで



<https://d-commons.net/uedagaku/maekawa2>

本日のプログラム

- ・事前学習(ミニフィールドワーク) 終了
- ・研修講座 10/28当日
 - 午前の部 講義
 - ・10:00【1】地元をフィールドにした地域の学び
 - ・10:30【2】探究型の学びを教員も児童生徒も一緒に！
 - ・11:00【3】学校での授業実践報告(学生と実践校の先生が報告)
 - ・11:45【4】地域学習モデル「地域○○探検隊」のねらいと授業計画
 - ・12:30 昼食・休憩
 - 午後の部 実習「地域○○探検隊」
 - ・13:30【5】探検記事作成(事前学習データをマイサイトに投稿)
 - ・14:30【6】探検記事をみんなで見合う
 - ・15:00【7】グループワーク:授業実践にどう活かすか
 - ・15:40【8】まとめ・講評
 - ・15:50 研修講座のふり返り(研修会アンケート) 16:10終了

研修会記録と実習データの扱い

- ・ 講座資料はオープンデータとして公開します(CCライセンスCC-BY4.0)。クレジット表記により自由に再配布・加工等が行えます。
- ・ 研修会は記録 (Zoom録画) し、講師の対象範囲は事後オンデマンド講座として公開します。
- ・ **研修に参加された皆様の記録は差し支えなければオンデマンド講座に残し、残す・削除の判断ができるようにします。削除を希望される方は前川にご連絡ください。**
- ・ eduスクウェアに作成したマイサイト、実習データは研修会終了後も継続して利用可能です。削除も可能です。
- ・ 学校で授業等に使いたい場合は別途、学校/クラス用のサイト新設、児童生徒の参加利用ができるよう発展的利用をサポートします。
- ・ 研修会後「eduスクウェア」メーリングリストを開設し、事後のフォローアップができるようにします。

【1】地元をフィールドにした地域の学び

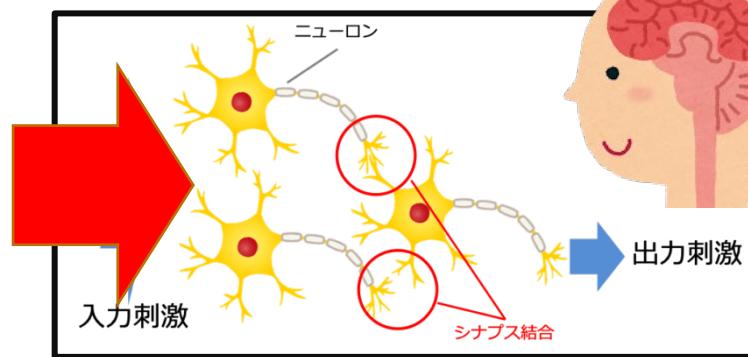


なぜ地域をフィールドにするのか

- ・学習者の多様な関心事に対応し探究ができる
- ・地元は一次情報の源（生きた地域社会そのもの）
- ・自ら探究し理解を深める主体的な姿勢を育む
- ・**地域=最も身近な学習環境、社会への適応能力が高まる**

外的環境と刺激
(地域社会)

思考する脳を育てる
(学習者=児童生徒)



学習成果



これからの新しい地域の学び方モデル 地域で、タブレットで

今すぐにでも使える主体的学習支援サービス
クラウドサービスd-commons.netを開発



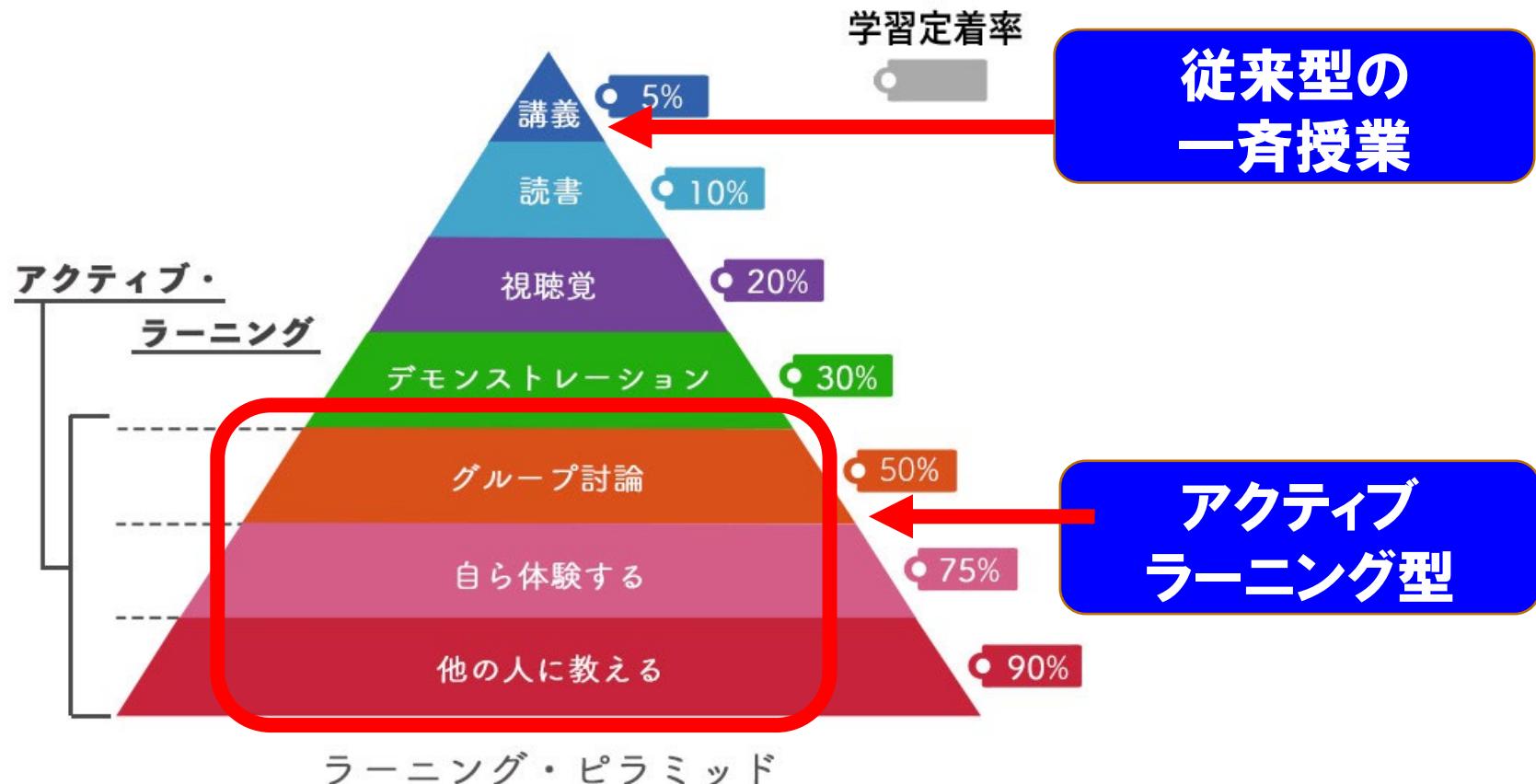
面白がれる
探究型の学びを
タブレット活用で

問い合わせ立て地域を探検 調べ、わかつたことをアウトプット ネットで共有・皆と学びあい



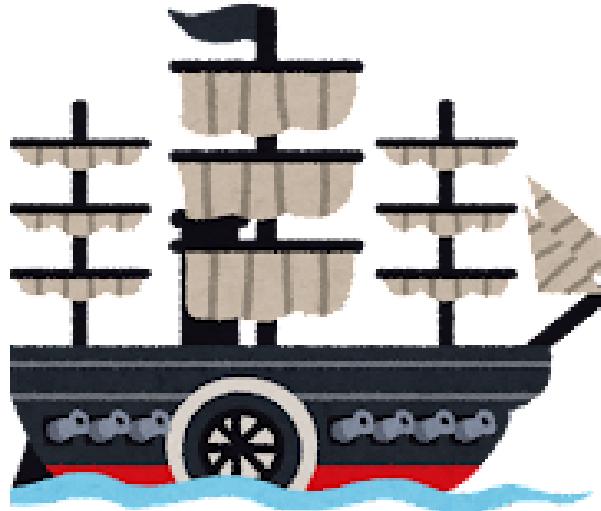
地域学習で大切なことは主体的な学び

- 内発的なインタレストを引き出し、主体的な学びに



現代の黒船 GIGAスクール

- ・1人1台の端末で多様な子どもがそれぞれの能力を自己開発できる主体的で探究的な学習の実現



- ・そのとき、日本はどう変わったか？

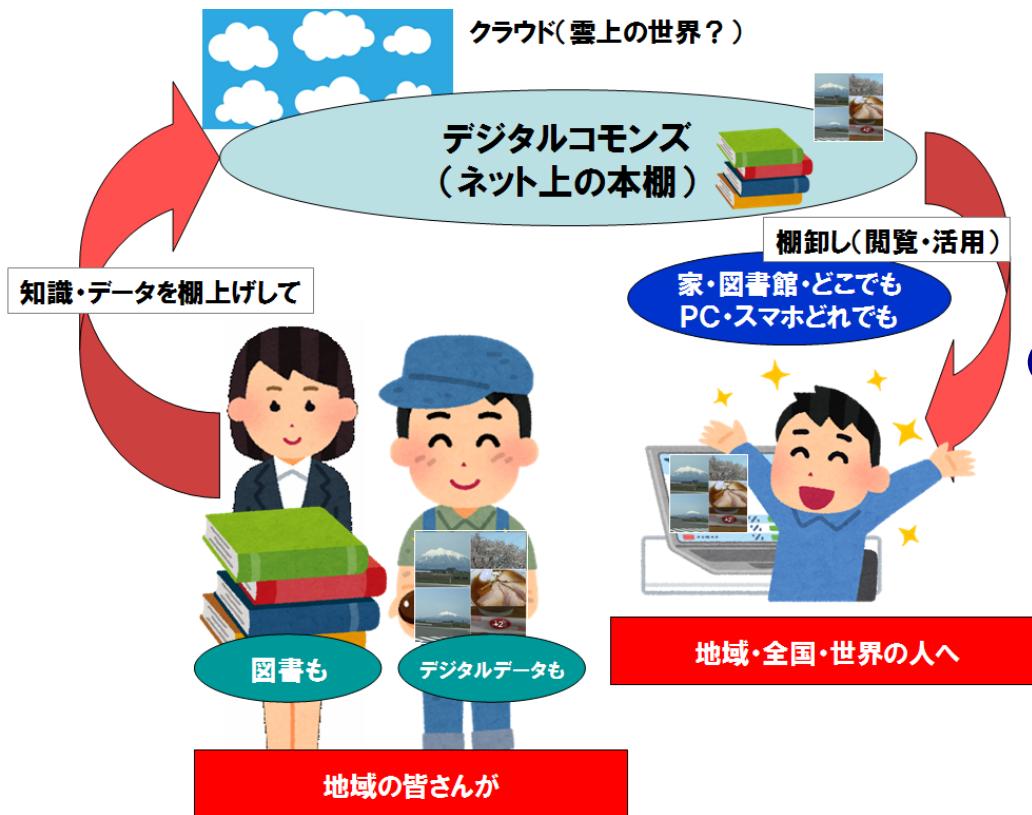
ある学校に貼られていた「Society5.0」

一人ひとりの多様な幸せ (well-being) を実現できる社会



社会構造の大きな転換 (社会のパラダイムシフト)

・ 知識消費型社会から知識循環型社会へ



紙からデジタルへ
一次資料がデジタル化

学習の原点回帰
(受け売り不要)

知識 (ナレッジ) を
循環 (リサイクリング)

タブレット:学びを変える最強ツール

多くの学校でChromebookを利用

Classroom
Gドライブ
Meet
...

いろいろあるけど



学校にいきなり！



使わない/使えない



もっとやさしく、
日々の学びに使おう！

現代のメディア革命:デジタルシフト 夜明け前から夜明けへ

知識消費型社会
(マスコミュニケーション型社会)



500年来
の大変革

知識循環型
社会



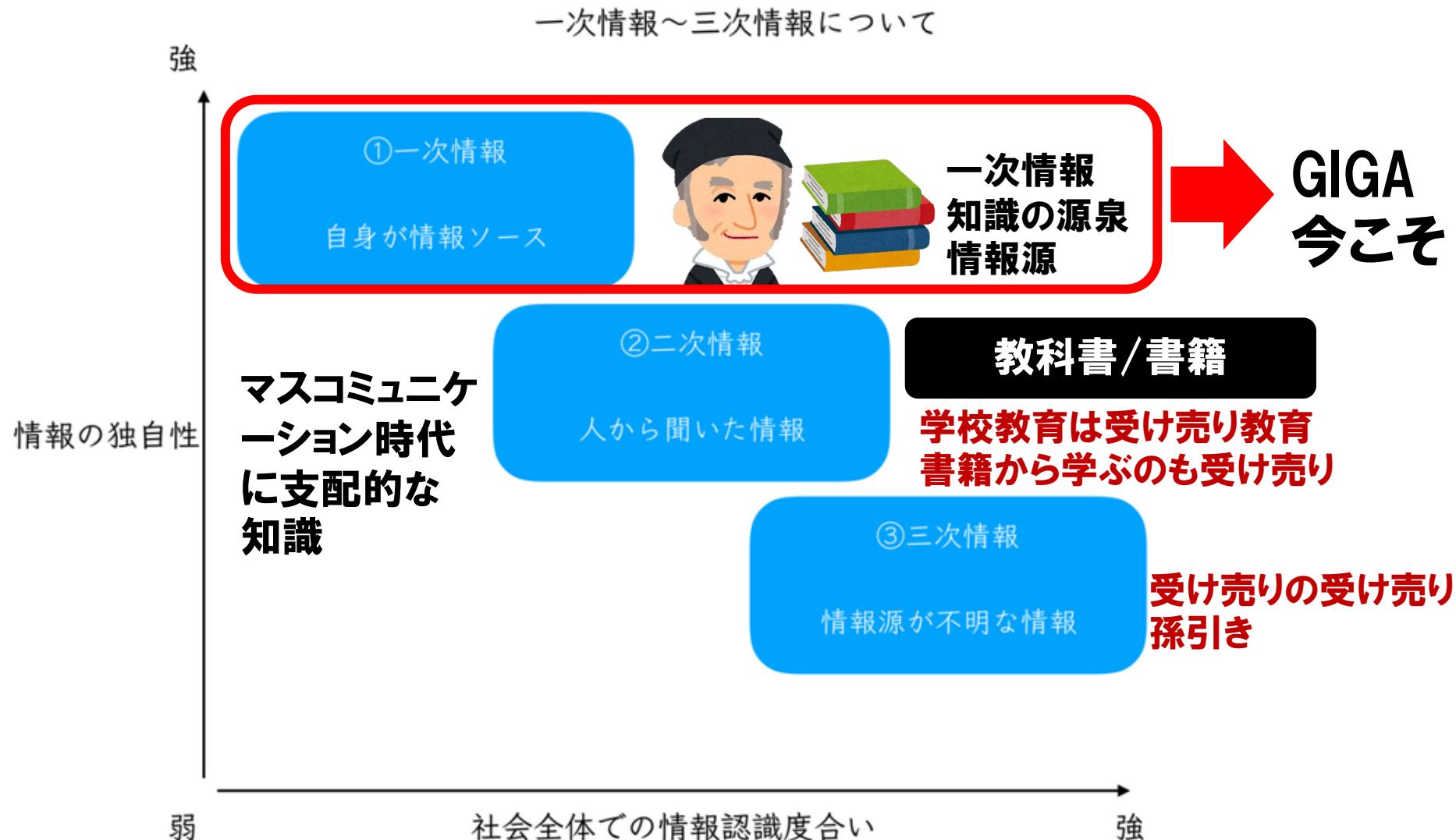
グーテンベルクの活版印刷
1400年代半ば～

その後
書籍
新聞
放送など
複製技術と放射型発信
(アナログ技術)

コンピュータとネットワーク
1900年代後半～

デジタル社会
デジタルメディア
自律・分散・蓄積・共有・双方向
(デジタル技術)

そもそも知識／情報源とは？ マスコミュニケーション型社会の弊害



「総合的な学習」から「総合的な探究」へ

- ・自分で興味のある課題を見つけ、とことん「探究」する
- ・プロセスの明確化
 - ①課題の発見
 - ②情報収集
 - ③整理・分析
 - ④まとめ・表現

参考:ベネッセ 教育情報サイト／これからの学びのカギ「探究」とは？
<https://benesse.jp/kyouiku/202004/20200407-1.html>

地元をフィールドにするとは？

- ・ 地元とは？
 - ジブンゴトで関わられる興味を持つてゐる地域
 - 地元に学ぶ
 - ・なぜそうなっているのか？
 - ・何が特性なのか
 - 地元のよさを引き出し地域づくりに活かす
- ・ 問いを立て主体的、総合的に学ぶのに最適
- ・ 知的好奇心、主体的な姿勢を引き出す
- ・ 自分の拠り所、小さい時から関心を育む

学びの対象の多様性・重層性

知る

自然・地理・歴史・産業
・その他
さまざまな地域の違い

ひもとく

理解する

価値づけ



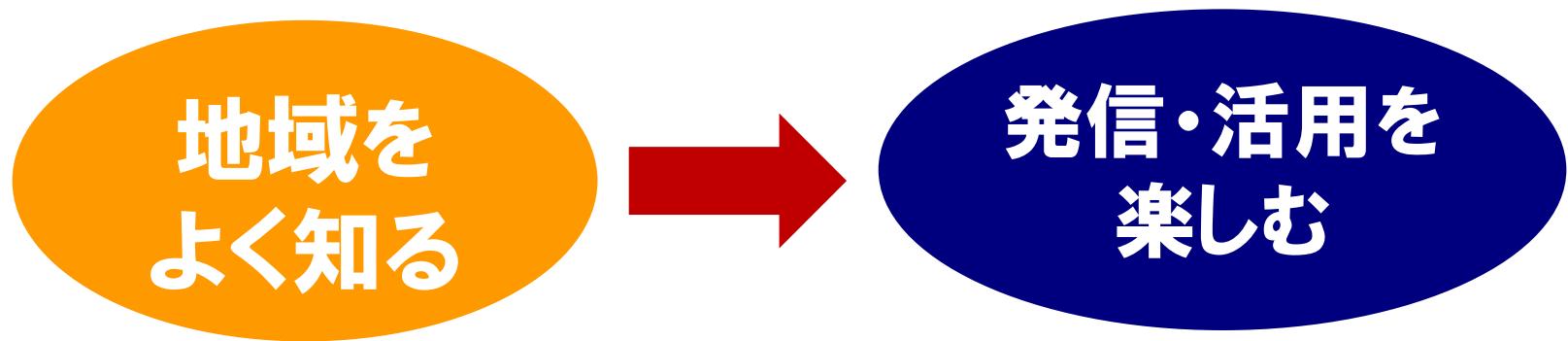
地域づくり、地域活動、
地域政策、生涯学習

【2】探究型の学びを 教員も児童生徒も一緒に！



地域の学び方

- ・ 地域学とは
 - 地域をよく知り、地域づくりに活かす(知る)
 - 対外的に地域の特色をアピールできる(理解する)
 - 地域の可能性・資源を再編しエネルギーに(価値づけ)



ジブンゴトで始めよう！
プラスのスパイラル(らせん型上昇)

地域をキュレーションする学び

自ら考え、調べ、知識化したことを公開展示する学び

学芸員(キュレーター)の仕事はキュレーションと呼びます。



地域の歴史や特性
あなたが問い合わせ立て探究
地域や情報源から探し、探究
成果をネット展示します。

キュレーション型学習

問い合わせ立て



一次資料は発見の宝庫
行動して現地から探る

探究して



新しい発見
探究成果をネット公開

アウトプットする



多くの人が役立てる
末長く後世に残せる

情報源が一次情報だから「オリジナルな研究」に！

本当に面白がれる学びで
「地域学」にチャレンジしよう！

キュレーション型の地域学習



地域から興味を引き出す



地域を探る

問い合わせる



屋根の上に屋根
があるのはなぜ？

探究する



現地で、ネットで



探究したこと
アウトプット



ウェブに投稿

協働学習発表会
みんなで学びあい



発表＆展示

ネットに公開
学習成果を蓄積



蓄積＆公開

【3】学校での授業実践報告



学校での授業実践報告

- ・菅平中学校 総合学習「TakeAction」
 - サイト「菅平まなびあいひろば」<https://d-commons.net/sugadaira/>
 - 報告者:畔上大空雅(前川ゼミ2年)
 - 報告動画 <https://youtu.be/Y0kKTSMcsIw>
- ・須坂小学校 総合学習「地域学習」
 - サイト「須坂中央地域Dコモンズ」<https://d-commons.net/suzaka-chuo/>
 - 報告者:小林陽(前川ゼミ4年)
 - 昨年の実践記録(動画) <https://youtu.be/Wk5q8xs-ZVI>
- ・上田市立塩尻小児童クラブ「3Dをあそぼう！」
 - サイト「西部地域デジタルマップ」<https://d-commons.net/seibu/>
 - 報告者:石平飛揚(前川ゼミ4年)
- ・上田市立西小学校「子ども地域探検隊」
 - サイト「西部地域デジタルマップ」<https://d-commons.net/seibu/>

【4】地域学習モデル「地域〇〇探検隊」の ねらいと授業計画



長野大学／信州上田学 探究学習の参考に

信州上田学とは

地域課題と向き合う学び
主体的に地域を探究する学び



詳しくはウェブで



みんなでつくる
信州上田デジタルマップ



<https://d-commons.net/uedagaku/>



詳しくはウェブで

信州上田学2023

- ・大学生の地域探究 2023年度は115名が受講
- ・上田に学び、上田メソッドをつくる
- ・講義科目で講義でない 学習者主体の学び

The screenshot shows the homepage of the 'Shinshu Ueda Gaku 2023' website. At the top left, there is a dark grey box with the text '2023信州上田学'. The main title '信州上田学' is displayed in a large, white, serif font inside a blue semi-circular graphic. Below the title, the subtitle '上田に学び、上田メソッドをつくる' is written in a smaller white font. To the right of the graphic, the text '信州上田学2023' is displayed in a large, bold, black font. Below this, a list of four topics is shown: '第1回 信州上田学へのいざない', '第2回 地域キュレーションの進め方', '第3回 世界を救った蚕種', and '第4回 ポスト蚕糸業の視点から'. Further down, the text '担当 : 前川道博 (企業情報学部)' is displayed. At the bottom of the page, there is a search bar with a red '検索' button, a yellow box with the text '全部見る (2件)', and two buttons for 'カテゴリ選択' and 'おすすめ記事'. A small 'トップに
もどる' button is located in the top right corner of the main content area. At the very bottom, there is a small note: '信州上田学2023①~④地域キュレーション&蚕都上田を未来に活かす'.



<https://d-commons.net/uedagaku?c=1245>

信州上田学のキュレーション手順

授業のねらいと学習の視点



探究テーマ設定



フィールド実習1「上田探検」



フィールド実習2
探究テーマのキュレーション



探究テーマのキュレーション
をさらに深める



アウトプット披露
(成果発表会＆ネット展示)

本研修の実習範囲

その都度
マイサイトに
投稿

信州上田学/大学生の地域の学び 地域キュレーション2022

- ・ **学生の学習成果 (アウトカム) をネット公開**

- <https://d-commons.net/uedagaku?c=816&p=54554>

- **地域キュレーション事例**

...

【79】別所温泉の魅力を
塩田平活性化に活かす

【80】上田の地域資源で遊ぶ

【81】上田の歴史を通して上田を知る

【82】上田の魅力と活性化

【83】塩田平の魅力の発信

【84】上田名物の歴史

【85】上田市の農産物、特産品…

【86】上田市の教育

など

学生による地域キュレーション



全部

信州上田学A2022



詳しくはウェブで



<https://d-commons.net/uedagaku?c=816&p=54554>

学生の地域探究テーマ2023

蚕の歴史の現在と過去	私の中で、上田が蚕で有名なことははじめて知ったので驚きもある一方で、現在に至るまでどのように変わってきたのか興味が湧いたためである。歴史は現在と過去を比べることが最も面白いことだと感じている。
地域交通と産業のつながり	交通インフラと産業は密接に関連していると考えたから。産業の発展には外部の地域とのつながりや荷物の搬入、輸送のために道や鉄道などの要素が必要不可欠でありそれを解き明かすことで産業の発展について知ることができると考えた。
上田の祭りについて	私の地元では祭りは人々にとっては欠かせないものであり、その地域の歴史が関係しているものであるため、上田の祭りについてもその歴史を知ることで、上田の地について知るきっかけになるとえたから。
別所を盛り上げるには	サークルの関係で別所に行く機会が多々あるが、別所の魅力にまだ自分自身気づけていないと感じる。温泉や、農業から始まる田舎の自然や暗いことで煌々と輝く星など、何度か訪れることで気づくことが多くあった。それらの別所の魅力を多くの人に伝えるためには、どうしたらいいのかを自分なりに考えてみる。

<http://d-commons.net/uedagaku?c=&p=125542>

詳しくはウェブで



事前学習 ミニフィールドワーク「地元探検隊」

- いろいろな発見があってワクワクする楽しい学びが地域学習
- 自分で外に出て、いろいろなものに出会い、触れたり見たものをデジカメやビデオで撮って持ち帰ろう！

まずは先生が児童生徒になったつもりで、地元の探検をします。

事前学習すること



スマホで
タブレットで
デジカメで

どんな地域か
を撮ってくる

研修会すること



情報を添えマッピング！
さらに皆で見合う！

地域〇〇探検隊とは？



画像で記録

持ち帰る

調べる
伝える

地元の地域〇〇へ赴いてそこを調べ、
何かを探し出したり明らかにする
データを持ち帰ることが大切な手段

本日午後の実習内容

- 研修される長野県内の先生方がそれぞれ地元の情報をデジタルマップに投稿し合い、お互いの地域の違いや味方の違いなどを学び合います。



投稿

伝えたいものを
セレクトし投稿

タイトルや説明を添え、それが
どんなものか、伝えたいと
思った理由なども伝えよう。



お互いに地域を
学びあう

先生どうして伝えあうことは
授業で児童生徒との学びあ
いの事前体験になります。

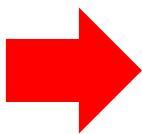
投稿記事は支障ない限りネット公開します。



事前学習 ミニフィールドワーク「地元〇〇探検隊」

- 研修会当日までに地元探検隊を実行し、タブレット等で**画像20点以上**を撮ってきてください。
- 研修会当日は20点以上の画像から、特に关心を持った対象をピックアップし、複数点の記事を作成して「eduスクウェア」に投稿します。

こんな感じで画像により
探検を記録します。



探検の後で
特に伝えたいこと、
興味あるものを
セレクトしましょう

▼なぜたくさん撮るのか？
いくつも撮ると後から対象が吟味しやす
くなります。撮る数は発見・好奇心の程
度にも比例します。

新規ユーザー登録/マイサイト開設

【1】「eduスクウェア」に新規ユーザー登録する

<https://d-commons.net/edu/>

氏名、連絡先等正しく記入してください

住所は学校名を記入

【2】ログイン後「お試し」投稿する

①「新規投稿」を選ぶ

②画像を選ぶ(差し支えないもの)

③タイトル、説明文を書く

④カテゴリ「最初の投稿」を選ぶ

⑤位置情報を設定(位置がわかる場合)

⑥ハッシュタグを設定(いくつでも)

⑦「投稿」を実行

「みんなでつくる信州上田デジタルマップ」 : 管理画面トップ > 新規投稿

新規投稿

< 記事の投稿 >

■タイトル :

■説明文 :

■カテゴリ :

■写真 : 選択されていません

■地区コード :

■メディアクリップ :

(※クリップの登録は、あらかじめ管理画面のメニューから追加してください)

■位置情報 : 記録する 記録しない

緯度 : 経度 :

地図 航空写真



d-commons.net利用手引き

d-commons.net

地域デジタルコモンズクラウドサービス
利用方法
【eduスクウェア】



クリエイティブコモンズライセンス
この資料は右のクレジット表記により
ご自由にご利用いただけます。



2021/11/19版

d-commonsプロジェクト
長野大学前川道博研究室

- 詳しくは「利用方法」を
御参照ください。



https://d-commons.net/upload/7/543/cp000612_004.pdf

【昼食・休憩】

12:30～13:30



【5】探検記事作成

d-commons.net

地域デジタルコモンズクラウドサービス
利用方法
【eduスクウェア】

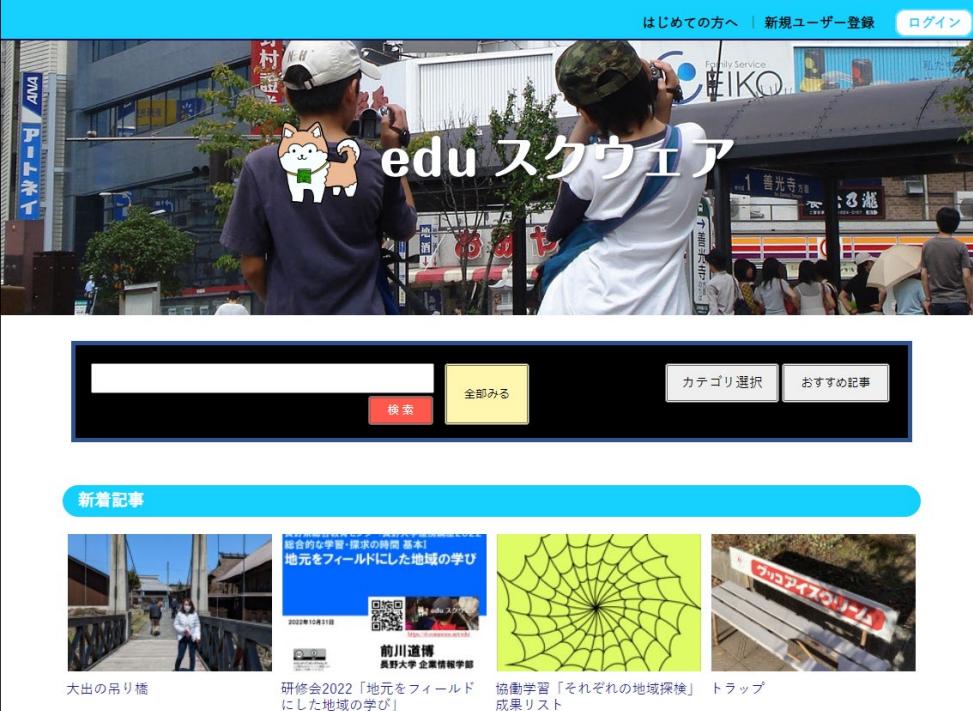


クリエイティブコモンズライセンス
この資料は右のクレジット表記により
ご自由にご利用いただけます。



https://d-commons.net/upload/7/543/cp000612_004.pdf

(6) 探検記事をみんなで見合う



The screenshot shows a website with a blue header bar. The header includes links for 'はじめての方へ', '新規ユーザー登録', and 'ログイン'. Below the header is a photograph of two people from behind, one holding a camera and the other holding a Shiba Inu dog. The dog is wearing a small 'edu スクウェア' (edu Square) tag. The background shows a city street with buildings and people. Below the photo is a search bar with a red '検索' (Search) button, a yellow '全部見る' (View All) button, and buttons for 'カテゴリ選択' (Category Selection) and 'おすすめ記事' (Recommended Articles). The main content area is titled '新着記事' (New Articles) and features four thumbnail images: a person walking on a bridge, a QR code with text about a research meeting, a yellow spider web graphic, and a sign for 'フリコアイアリーノ' (Frico Aerialino). Below each thumbnail is a caption: '大出の吊り橋', '研修会2022「地元をフィールドにした地域の学び」', '協働学習「それぞれの地域探検」 トップ 成果リスト', and '前川道博 岩野大学 企業情報学部'.

<https://d-commons.net/edu/>

【7】グループワーク 授業実践にどう活かすか



(8)まとめ・講評、ふり返りアンケート



地域学習いくつかの助言

- ・まずはやってみる
- ・地元は知らなくても学習フィールドにできる
- ・御自身の経験を活かし児童生徒と楽しく学ぶ
- ・アウトプットは探究をまとめ知識化に大切
- ・アウトプットできると学びあい、蓄積に役立つ
- ・ツール何を使う？ 手法とツール選択は大切

d-commons.netを使いたい方は
前川までご相談ください

ひとまずここまで お問合せはコチラへ

- ・ **前川道博 長野大学企業情報学部教授**
 - メール:maekawa◆nagano.ac.jp ◆は@に置き換えてください
 - TEL:090-2270-5074
 - 住所:〒386-1298 上田市下之郷658-1 長野大学



<https://mmdb.net/maekawa/>